

2024 日本パッケージングコンテスト受賞のお知らせ

この度、日本包装技術協会が主催で毎年開催されています「2024 日本パッケージングコンテスト」において、王子コンテナ(株)の作品が5点以下の各賞を受賞しました。

日本パッケージングコンテストとは公益社団法人日本包装技術協会が主催し、包装におけるデザインからロジスティクスに至るまで、その年の包装の最高峰と優秀群を決定するものです。

今後これまで培った技術に新しい発想を加えた新製品開発と提案を行い、お客様のニーズにきめ細かくお応えしながら、持続可能な社会の実現に取り組んでまいります。

■包装技術賞／適正包装賞

『大改善!!!全てを兼ね備えた「住宅用下方放出型自動消火装置ケース」』

モリタ宮田工業(株)様／王子コンテナ(株)



■天井に設置するタイプの「住宅用下方放出型自動消火装置」の梱包ケースを大改善!!!

■改善ポイント:①箱を開けると、すぐに何が入っているのか分かる。また、付属部品は緩衝材にセットされているので、「何が」「いくつ」あるのかすぐに認識できる=「中身の分かりやすさ」。②製品を取り出す際に、注意が必要な部分を「無意識に触らせない」設計を施した。③箱を開けてすぐに製品を取り出すことができる形状=「作業効率アップ」。④オール段ボール梱包を実現し、「脱プラを達成」した。また、固定資材数を「13点→1点」に減らすことができた。

■包装部門賞／食品包装部門賞

『720g UD エコペット』

(株)J-オイルミルズ様／東洋製罐グループホールディングス(株)／メビウスパッケージング(株)／フジシール(株)／王子コンテナ(株)



既存の910gエコペットからユーザビリティの向上と環境対応を新たに加えた720gUDエコペットを開発した。ボトルとラベルには再生PET樹脂を一部配合した。ボトル側面の角をできるだけ落として楕円形状にし、手にやさしくフィットするようにした。ボトル中央部には当社ロゴの油滴マークの窪みをつけて指をかけて握りやすくした。シュリンクラベルは一般的にボトルとの密着性が高く剥がしにくいですが、ボトル底部に窪みをつけてきっけとすることで剥がしやすくした。段ボールは手で簡単に開けられる易開封ミシンを採用したSRP仕様にて小売店での開封・陳列作業の省力化を図っている。

■包装部門賞／日用品・雑貨部門賞

『エコパッケージ花火』

(株)若松屋様／(有)正真社印刷所／溝端紙工印刷(株)／中部シーリング印刷(株)／(株)クラウン・パッケージ／王子コンテナ(株)



完全脱プラスチック包装＋製造、輸送コスト削減を目指したパッケージ。また花火の本数を20%増やしました。

花火屋としてSDGsへの取組みを行う中、環境に配慮された商品として出来上がったのが「エコパッケージ花火」です。

2023年度、4シリーズ、2024年度 2シリーズ追加、計6シリーズを展開中。

紙 1.8t(A4用紙 42万枚)、プラスチック 0.8t(500mlペットボトル 2.6万本)の資材を削減することができました。

■包装部門賞／工業包装部門賞

『天井吊形エアコンの梱包材接着レス化』

ダイキン工業(株)様／王子コンテナ(株)



50Kgを超える重量物である海外輸出向けの業務用エアコン室内機(天井吊り形)の梱包は段ボールと木材合板や発泡スチロールを15ヶ所貼り合わせたものを使用していた。

その結果 梱包組立は手間がかかり、廃棄時は分別が難しく包装材使用後のリサイクル性に課題があった。

今回、段ボールトレイに新開発のセットしやすく、かつ、抜けにくくずれにくい木材差し込み穴を設け、そこに木材を差し込み・固定することなどにより木材合板と段ボールの貼付け箇所を100%削減することに成功、また、木材の使用量削減も達成し、それにより梱包重量 21%ダウン、CO2 排出量 25%削減、包装容積 8%削減に成功した。

■包装部門賞／大型・重量物包装部門賞

『補給用フェンダーカーターの包装改善』

スズキ(株)様／王子コンテナ(株)



自動車フェンダー用パッケージの包装改善。

旧仕様の製品突起部保護材(パルプ+PP発泡材)を廃止するため、

外装箱とコーナー保護が一体型のパッケージを開発した。

この改善により、コーナー材廃止＋コストダウンが実現した。

なお入賞作品は、2024年10月23日(水)～25日(金)の期間、東京ビッグサイトにて開催される「TOKYO PACK2024」会場内『2024 グッドパッケージング展』にて展示されます。

詳しい問合せは 当社営業本部 CS 推進部 山本 までご連絡ください。

メールアドレス : yamamoto2135ta@oji-gr.com